

川上ダム通信

2020
8
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。

<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)



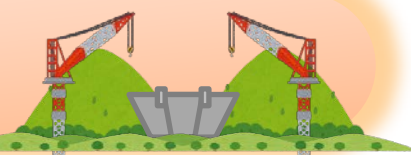
川上ダム公式 Twitter で工事の進捗状況やイベント情報を随時更新中!
https://twitter.com/jwa_kawakami



Vol. 180
Since 2005

ご意見・ご感想はこちらへ
e-mail: somu1@lily.ocn.ne.jp

お待たせしました! 現場見学会 再開!



新型コロナウイルス感染症拡大防止の一環で3月より実施を見送っておりました「現場見学会」を、6月21日(日)より再開しました。当日は、連日の梅雨空が嘘のように晴れ上がり、絶好の見学日和となりました。

見学会は、感染拡大防止のため、受入れ人数をこれまでの32名から16名へと減らし、参加者の皆さまにマスクの着用、手指の消毒、検温等の「新しい生活様式」にご協力いただきながら、スムーズに開催することができました。



間隔をあけて現場見学!



みてちょうだい
観眺台もやっています!

参加者のなかには、中止となった3月から5月までの間は、ライブカメラで我慢していただいた方もいらっしゃる、「日々変わりゆくダムの建設現場、やっぱり生は違う!!」と喜んでいただけた様子を見て、再開準備期間中の不安も吹っ飛びました。

今後も、感染防止対策を行いながら、開催してまいりますので、今しか観ることができないダム建設現場に是非いらしてください。なお、申込み方法等はホームページでお知らせしています。

また、6月1日(月)より「WELCOME川上ダム観眺台^{みてちょうだい}」の一般開放を再開しています。開放時間内(8:30~16:30 年末年始休暇は除きます)は、自由に入場・見学ができます。令和元年9月よりダム本体のコンクリート打設工事が開始し、順調に工事を進めてきており、少しずつダムの完成が近づいてきます。日々変化していく川上ダムの姿を観眺台^{みてちょうだい}からは是非ご覧下さい。ご利用にあたりましては、皆さまのソーシャルディスタンスの確保へのご協力をお願いいたします。

【総務課 堀口文憲】

令和2年度



新規採用職員が川上ダムに集結！



令和2年度新規採用職員を対象とした施設見学会が6月25日（木）から26日（金）にかけて、川上ダム・比奈知ダムで開催され、当建設所からも3名が参加しました。

例年の新規採用職員は、4月上旬にさいたま市の本社で入社式、研修を行います。今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、入社式も行われず、各事務所に着任しました。

県をまたぐ移動が緩和された6月に、関東を除く中部・関西・四国・九州に配属された26名の新規採用職員は、初日に青山ハーモニー・フォレストに集結しました。事業の説明を受けた後川上ダムを見学し、翌日は比奈知ダムを見学しました。



松村副所長による事業の説明
(青山ハーモニー・フォレストにて)



川上ダム現場見学（下流側から）

建設現場を視た同期職員は「タワークレーンが想像していたよりも大きかった。」「自分の事務所のダムも、川上ダムのように作られていたのだなあ。」など生で見る現場の迫りに圧倒されていました。

筆者も管理段階にある比奈知ダムの監査廊や減勢工を見て、完成後の川上ダムをイメージしやすくなりました。

この見学会で同期職員とお互いの事務所や仕事内容の情報を交換し、視野を広げることができました。今回は新規採用職員49名のうち26名の参加となりましたが、全員と交流できる日が待ち遠しいです。

【環境課 戎谷大和】

令和2年度 川上ダム事業説明会 開催



事業説明のようす（青山住民自治協議会）

当建設所では、当該年度の事業内容について理解していただき、事業に対しご協力をお願いするために、地元の皆さまに対して、毎年事業説明会を開催しています。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、関係者と実施方法を相談しながらの開催となりました。

5月29日（金）には、青山住民自治協議会会長連絡会の場をお借りして、各自治協議会長の皆さまに対して、令和2年度の川上ダム事業内容を説明しました。

7月12日（日）には、川上区の皆さまに対して事業説明会を開催しました。説明会後には工事現場見学を行い、一般開放を再開した「^{みてちょうだい}観眺台」や、ダムの下流側からダムの建設状況をご覧いただきました。現場見学では、河川の機能を維持する流入水バイパスの効果や、現在工事が進んでいるコンクリートの打設方法など、工事に関するご質問をたくさん受けました。また、かつて川上区の皆さまがお住まいになっていた上川原方面へ移動すると、「あそこに〇〇さんの家があった」とか、「幼少期にこの場所で遊んだ」など、当時の思い出話に花が咲いておられたのが印象的でした。

安全かつ安心なダム建設はもちろん、地域の皆さまの声に耳を傾けながら事業進捗に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



工事現場見学のようす（川上区）

【用地課 伊美彰太】



星空に願いを込めて

～さくら保育園七夕会開催～

当建設所では、毎年七夕の時期になると、地元伊賀市のさくら保育園の園児たちに夢を届ける取り組みとして、七夕飾り用の竹と笹をプレゼントしています。

7月6日（月）にダム事業地内に自生している竹を職員10名で刈り取り、保育園へお届けしました。

7月7日（火）には保育園の七夕会が催され、当建設所から4名出席させていただきました。プレゼントした竹や笹は短冊等で綺麗に飾り付けられ、会場は沢山の七夕飾りでいっぱいでした。部屋を暗くし、ブラックライトを照らすと絵人形が浮かび上がるブラック・パネルシアターで、七夕にまつわるお話を聞きました。暗闇の中の七夕飾りが幻想的な雰囲気を作り上げ、天の川が色鮮やかに浮かび上がる様子に園児たちもうっとりしていました。その後、クイズやこの日のために一生懸命練習した手遊び歌などで、園児たちのテンションは最高潮でした！園児たちの伝統行事に楽しく触れている姿や星のように輝く笑顔を見ることができ、今年も竹と笹をプレゼントできて良かったなと思いました。



みんなの願い事が叶いますように♪

また、最近川上ダムの見学をした園児たちから「ダムはいつ出来るの？」「高いところにあるクレーンに乗って怖くないの？」などの質問を受け、ダムに興味を持ってきているようで嬉しく思いました。

最後に、園児たちの願い事で「家族みんなが笑って過ごせますように」という素晴らしい短冊を見つけました。パンダが好き過ぎるあまりに家族のことを考えず「早くパンダに会えますように」と書いた筆者が恥ずかしくなりました。

【経理課 脇本 瞳】（どうか大人になっても私みたいにならないことを願っています。）

新しいイベント企画を考えています！

～第13回 地域連携PT開催～



6月23日（火）、青山ハーモニー・フォレスト学習室にて「川上ダム地域連携プロジェクト・チーム」の第13回会議を開催いたしました。（地域連携PTって何？と思われる方は、2019年6月号をご覧ください。）

今回は、新型コロナウイルスによる自粛期間があり、今年3月以来の開催となりました。会議では昨年度までの活動を振り返り、川上ダムを活用した夜間イベントや旅行ツアーなどの実現まで近づきつつも中断していた企画については、開催時期の見直しや感染症対策を徹底することでなんとか実現していこうという方針となりました。



“風通し”のよい会議風景

昨年度は、ダムカレー提供店の新規開拓などを実現してきましたが、まだまだアイデアの段階で温めている企画がたくさんあります。メンバーの一人である筆者としては、あと1年弱でダム堤体が打ち上がることを考えると、今年度はひとつでも多くの企画を実現させていきたいと思っています。今後とも、地域連携PTの場を通じて地元地域との連携を深めてまいります。

【調査設計課 馬場貴裕】

放流警報設備の基礎工事が完成しました!

放流警報設備は、川上ダムからの放流により下流河川の水位が増える前に、河川利用者への注意喚起を行うことを目的に設置される設備（サイレン、スピーカ、パンザマスト等）で、ダム直下流の前深瀬川と木津川沿いの8箇所を設置します。設置場所については、河川利用者に対して確実に放送が聞こえる範囲を調査し、適切な場所を選定しました。この度、7箇所において、設備の土台部にあたるコンクリート基礎が完成しました。また、基礎工事の掘削作業に併せて、漏電や雷被害から設備を守るために必要となる接地工事（アース）も行いました。接地工事では縦横60cmの銅板を地中に埋設し、漏電電流を確実に大地へ放電します。

今後は、残り1箇所のコンクリート基礎を完成させるとともに、完成した基礎の上に放流警報に必要な設備、管理用の局舎工事を順次施工していきます。



放流警報設備のコンクリート基礎



接地工事に使用した銅板



放流警報施設（他ダム事例）

~本体工事の進捗状況~

■ :完了 ■ :施工中 ■ :未実施

転流工		基礎掘削	堤体打設・基礎処理	試験湛水	完成!
H30. 4▼	H30. 9▼	H31. 4▼	▼現在	▼R3. 10	
仮排水路 トンネル	仮締切工		堤体打設進捗率52.8% 基礎処理進捗率18.9% (6月末時点)		(R5. 3予定)

【機械課 後 雄貴】

川上ダム工事現場見学会のご案内

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日に見学会を開催していますが、8月と9月は第4日曜日の、午前・午後の二部構成で予定しています。

【第21回】令和2年8月23日（日）

【第22回】令和2年9月27日（日）（【第22回】は、8月3日（月）より募集開始予定!）

なお、新型コロナウイルス感染防止のため、募集人数を制限しています。参加者の皆さまにつきましても、見学時の対策にご協力よろしく申し上げます。詳しくは当建設所HPをご覧ください。

【第21回】の申込みは満員となりました!



ダムの人

編集後記

九州、岐阜県、長野県など広い範囲で豪雨をもたらした「令和2年7月豪雨」で被災された方々に心よりお見舞いを申し上げるとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

近年頻発する豪雨被害のニュースをみると河川工事に携わるものとして、伊賀・上野地区を含めた下流流域における安心・安全の確保のためにも、川上ダムの早期効果発現という我々に課せられた使命の重さを痛感しているところです。

さて、私ごとですが、このたび8月1日付けで川上ダム建設所より転出することになりました。川上ダム通信デスクとして2年4ヶ月。川上ダムや地域に関する情報を少しでも分かりやすく楽しくお伝えできるよう努めてまいりました。交替する新デスクに引き継ぐこととなりますが、これまで本通信を支えていただいた皆さまにお礼を申し上げるとともに、引き続き川上ダムへのご支援・ご協力をよろしく申し上げます。（個人的にも、川上ダムの早期完成を楽しみにしています!）

【川上ダム通信デスク 中野春男】

【広報誌発行事務局】

編集長	淵上（所長）				
デスク	堀口（総務課長）	中野（工務課長）			
記者	山口（総務課）	近藤（用地課）	北爪（調査設計課）	戎谷（環境課）	
	山田（工務課）	下園（機械課）	渡邊（工事課）		

